

# Science Angel

サイエンス・エンジェル(SA)について

自然科学研究に従事する  
使命感・責任感の醸成・研究者の  
卵としてのスキルアップ

サイエンス・エンジェル(SA)は次世代の女性研究者の育成、また、次世代を担う小中高校生の身近なロールモデルとなり、科学の魅力を伝えることを目的として、平成18年度から平成20年度に実施された科学技術振興調整費「科学技術振興調整費」の女性科学者ハードウェア支援事業」で誕生しました。事業終了後、平成21年度からは東北大学独自の活動として継続しており、SAらは自然科学系の10部局に所属する専任講師(博士・博士)の女子大学院生によって構成されています。年度毎に学内で公募され、採用者は部長によって任命を受けます。



## 【トピックス】

SA 師友会 第1回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞受賞  
「東北大学サイエンス・エンジェル(SA)修了生による  
男女共同参画推進の取組み」

SAOG(現役生有志)らによって活動しているSA師友会(エスエーきゆうかい)が、自ら科学イベント等の企画を行うほか、現役学生のSA活動や進路に関するアドバイスをを行う等、ロールモデルとしても貴重な役割を果たしていることが認められ、第1回澤柳政太郎記念東北大学男女共同参画奨励賞を受賞し男女共同参画シンポジウムで表彰されました。異なる分野を横断した理系の女子大学院生修了生による活動の今後の一層の活躍が期待されます。



## ノルウェー大使 東北大学来訪

11月7日に駐日ノルウェー王国のアール・リン・メスタ大使とマリット・プログネル大使夫人らが東北大学を表敬訪問しセンターにて、理事、副センター長、SAらと意見交換会を行いました。



## ノースカロライナ大学 前田先生・スミティーズ先生 東北大学来訪

12月10日に東北大学出身でノースカロライナ大学チャペルヒル校ロバート・ワグナー特別教授の前田信代氏とノースカロライナ大学チャペルヒル校教授で2007年ノーベル生理学・医学賞受賞者のオリバー・スミティーズ氏とSAが意見交換をしました。



## SAの採用人数

部局名、年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
理学部研究科	10	8	4	8	3	10	9	9	9
医学系研究科	4	5	6	7	5	3	1	5	12
工学部研究科	4	2	1	3	4	5	4	1	4
農学部研究科	5	7	8	6	6	6	8	7	7
工学部研究科	3	8	9	4	6	8	8	11	9
農学部研究科	1	6	5	3	4	5	4	9	10
情報科学研究科	1	1	2	1	1	1	3	1	0
生命科学部研究科	11	11	7	6	4	4	7	14	13
環境科学研究科	0	4	2	4	4	3	8	3	3
医工学研究科	—	2	1	2	3	4	3	4	4
合計	39	52	50	39	44	41	57	63	71
修士課程	19	21	26	23	35	30	40	44	62
博士課程	20	31	24	16	9	11	17	19	9

SAOGは国内外の大学・研究所、公務員、民間企業など広範に就職しています

【大学・研究所・公務員など】東北大・九大・阪大・佐賀大・国連大学・東京医科歯科大・産地研・科捜研・シカゴ大・IGB(ドイツ)・KU Leuven(ベルギー)・文科省・国土地理院・医薬品医療機器総合機構・日本原子力研究開発機構・工業高等専門学校  
【民間企業など】製薬、食品、自動車、化粧品、医療機器、化学、繊維メーカーなど多数

女性研究者支援・育成活動の伝播効果を期待

## 毎月SAは活動しております

- 6月 オリエンテーション、出張セミナー1件
- 7月 オープンキャンパスイベント、ワークショップ1件、体験型科学イベント1件
- 8月 体験型科学イベント2件
- 9月 出張セミナー2件
- 10月 出張セミナー2件、シンポジウムへの参加1件
- 11月 出張セミナー1件、中エンス・エンジェルへの出張、来訪対応
- 12月 来訪対応
- 1月 出張セミナー1件
- 2月 出張セミナー1件
- 3月 出張セミナー2件、SA活動報告会
- 4月 (新集SA募集)



# Science Angel Report 2014

# 東北大学 サイエンス・エンジェル 活動報告書

Send a seed of the curiosity Tohoku University





